

ますだ すみかわ さくら しもはた
(主) 益田澄川線 (笹倉～下波田間) が開通しました!
 ～利便性や安全性が大幅に向上し、地域づくりを支えます～

主要地方道益田澄川線は、益田市中心部の益田駅前を起点とし、国道191号を經由して、同市匹見町澄川地内の国道488号に接続する延長約20kmの幹線道路です。

本工区の笹波湖沿いの現道は、幅員が狭く対向車とのすれ違いが困難で、急カーブも多く交通の難所となっていました。

このような状況を解消するため、平成13年度からバイパス整備事業に着手しました。

この整備により、沿線地域の日常生活の利便性が向上するとともに、救急医療・消防活動の迅速化や災害時の迂回路機能強化、地域づくり活動の活性化も期待されます。

事業概要

位置：益田市美都町笹倉～同市下波田町
 延長：1,320m
 幅員：7.00m

(車道2.75m×2、路肩0.75m×2)

事業期間：平成13年度～平成28年度

総事業費：約32億円

主要構造物：笹波トンネル 629m
 山郡大橋 113m
 芦谷大橋 18m

日常生活の利便性向上
 救急・消防活動に貢献
 整備前に比べ
 約4分短縮

沿線地域の
 活性化を後押し
 真砂地区の「地域づくり」「人づくり」を下支え

災害時の確実な
 ルート確保
 災害に強く
 迂回路機能も強化

位置図



9月19日に地元の主催により開通式が開かれました

平面図

(主) 益田澄川線 笹倉工区 L=1,320m

